

【ご提案】 開催してみませんか？

見て・触れて・作って・学べる！



海の環境
学習教室

イルカのひみつ クジラのふしぎ



イルカ・クジラは人気もの。子どもから大人まで「イルカが好き」「クジラが好き」という人はたくさんいます。でも、私たちは彼らのことをどれだけ知っているでしょうか？ アイサーチ・ジャパン 海の環境学習教室“イルカのひみつ・クジラのふしぎ”は、クイズやゲーム、手にとって触れて楽しめる展示物、ねんどでイルカを作るワークショップなど、大人も子どもも楽しみながらイルカ・クジラと海の環境について学べるイベントです。

メインプログラム

ワークショップ「ねんどでイルカをつくろう！」

イルカとクジラ、どこがちがうの？ イルカはどこで息をしているの？
カラフルな粘土でイルカをつくりながら、イルカ・クジラの体の特徴や暮らしについて
分かりやすく伝えます。



参加者の声

「ねんどのイルカ、大切にしま～す。」

「イルカの家族もつくりたい！」

「ほんものの大きいクジラを見てみたい！」

「日本にこんなにたくさんイルカやクジラがいることは知らなかった」

「イルカの口やヒレの位置って、知ってるようで知らなかった」

「イルカやクジラについて自由研究します！」

「ゴミはぜったいに捨てない！」「イルカやクジラのすむ海を守っていきたい」

自由に楽しめる ミニプログラム

イルカすくい

プールに泳ぐ模型のイルカや海のいきものたち。そして、空き缶などのゴミ。
そこから、ゴミだけをすくって「イルカ」を「すくい(救い)」しましょう！ゲームを
楽しみながら、普段の生活でイルカ・クジラの海のためにできることを考えます。



イルカ・クジラトリビアクイズ

知っているようで知らないイルカ・クジラのこと。
かわいいイラストで楽しいクイズにしました。

ぬりえ&おりがみ

イルカ・クジラの折り紙をスタッフがアドバイス。かわいいぬりえと
カラフルなクレヨンも用意し、小さなお子様でも楽しんでいただけます。



見て・触れて楽しめる 体感展示

実物大・ザトウクジラの尾びれ

縦 2.4m、横幅 3.6mと巨大なザトウクジラの尾びれの実物大タペストリー。
尾びれだけでこんなに？とその大きさを体感してもらえます。



イルカ・クジラTシャツミュージアム

日本近海で見られるイルカ・クジラ25種類のデータをTシャツにプリント。
日本にはどんなイルカやクジラがいるのかな？ 洋服を選ぶ気分で
手にとっているうちに、イルカ・クジラの生態も学べます。



クジラの骨、ひげ

日本の海岸に打ちあがったクジラの背骨やあごの骨。昔は三味線の
材料にも使われていたクジラのひげ(歯にあたる部分です)も展示します。



エサとりゲーム

イルカ・クジラって何を食べているのかな？ イルカが間違っってゴミを食べてしまうって本当？
実は彼らのえさの食べ方には2種類あります。模型を使ってその違いを体験できます。

子供たちの環境教育に関心をお持ちのみなさんへ・・・

見て・触れて・作って・学べる 海の環境学習教室

「イルカのひみつ・クジラのふしぎ」を開催してみませんか？

アイサーチ・ジャパンでは、これまでに、「愛・地球博(地球市民村)」(2005)をはじめ、区NPOセンターイベントや、各地の学校の修学旅行受入などの場で、このプログラムを実施してきました。会場や参加者層に合わせて、アレンジも可能です。ぜひ、子どもたちの環境教育の一環として、ご検討ください。別紙「開催要項」をご参照のうえ、お気軽にお問い合わせください。

➡ まずはお気軽にお電話かメールにてお問い合わせください。



“イルカ・クジラが好き。だから、彼らの暮らす海の自然を大切にしたい。”
アイサーチ・ジャパンは「知る」「会いに行く」「ともだちになる」...
3つのステップで、イルカ・クジラと自然の素晴らしさを伝える活動に取り組んでいます。

アイサーチ・ジャパン(国際イルカ・クジラ教育リサーチセンター)

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-13-20 高砂ビル白金 601 (担当:山口)

TEL:03-3443-8446 FAX:03-3443-8447

URL:www.icerc.org E-mail:contact@icerc.org

「イルカのひみつ・クジラのふしぎ」 < 開催要項 >

ねらい : 子供たちに親しまれているイルカ・クジラの生態や、彼らが暮らす海の自然と私たち人間の暮らしのつながりについて、クイズやゲーム、ワークショップと展示物を通して、理解と関心を深める。

対象 : 5才~中学生程度 (大人向けにもアレンジ可能です。)

定員 : ワークショップ「ねんどでイルカをつくろう！」 = 20人/回。 展示については特に定員はありません。

スケジュール例 (1日プログラムの場合) :

11:00 スタート 17:00 終了 (途中2回 ワークショップ「ねんどでイルカをつくろう！」開催 (各45分))

ワークショップ以外の時間帯は、展示やおりがみなど、スタッフとともに自由に楽しんでいただけます。

イベントの前後に展示設営(2時間)、撤収(1時間)の時間が必要となります。

半日プログラムや、ワークショップのみのスケジュールも可能です。

主催者をお願いしたいこと :

1. 参加者の募集
2. 会場の手配 (ワークショップ参加人数分のイスとテーブル / 展示はスペースに応じてアレンジします)
3. 費用面でのご協力 ・会場費 ・ワークショップ材料費(ねんど代金 約¥300/名) ・教材・備品 送料
・スタッフ派遣交通費(東京から) ・活動支援金(または講師謝金)... 金額ご相談ください。

最近の実施例 (...展示とワークショップ) :

2005年8月	愛・地球博「地球市民村」()	公募出展 / 愛・地球博会場(愛知県)
2006年4月	愛知教育大学付属岡崎中学校	修学旅行生訪問受け入れ
6月	名古屋市立千種中学校	修学旅行生訪問受け入れ
8月	イルカ・クジラ・ステーション 2006()	自主企画 / さえずり館(東京・丸の内)
11月	盛岡市立下橋中学校	修学旅行生訪問受け入れ
11月	東海大学海洋学部	学生研修
2007年7月	川崎市立川中島小学校	校外企画
7月	イルカ・クジラECOスクール()	自主企画 / さえずり館(東京・丸の内)
8月	東京国際フォーラムKIDSフェスタ	東京国際フォーラム(東京・有楽町)
9月	杉並区立第九小学校	PTA企画
9月	イルカ・クジラキャラバン in 黒潮町	共催企画 / 高知県黒潮町
2008年2月	イルカ・クジラキャラバン in 座間味	沖縄県座間味村

アイサーチ・ジャパンとは

オーストラリアの非営利団体ICERCの姉妹団体として 1991年に設立。イルカ・クジラに関わる様々な専門家が一同に会する「国際イルカ・クジラ会議」開催や、ドルフィンスイムのメッカとなった伊豆諸島・御蔵島での野生イルカ調査、小笠原での自然体験などの活動に取り組んできました。2003年からは、イルカ・クジラの生態や彼らを取り巻く自然環境について分かりやすく伝える教育プログラムに力を注ぐとともに、全国の水エールウォッチング関係者とともに「持続可能な水エールウォッチングの実現」に向けた取り組みをスタート。これらの活動は、全国のメンバーからの会費と企業からの寄付、そして、数多くのボランティアの協力によって支えられています。



「イルカ・クジラが好き。だから、彼らの暮らす海の自然を大切にしたい。」

アイサーチ・ジャパンは「知る」「会いに行く」「ともだちになる」...

3つのステップで、イルカ・クジラと自然の素晴らしさを伝える活動に取り組んでいます。

アイサーチ・ジャパン(国際イルカ・クジラ教育リサーチセンター)

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-13-20 高砂ビル白金 601 (担当: 山口)

TEL:03-3443-8446 FAX:03-3443-8447 URL:www.icerc.org E-mail:contact@icerc.org